

平成29年度 社会福祉法人ひびきの杜本部 事業方針

理念

- (1) 常に利用者の視点に立った福祉サービスを行う、法人の基本的姿勢を大切にし、これを全スタッフが周知・理解するよう努める。
- (2) 施設利用者が、自立した生活を地域社会において営むことができるよう、個々のスタッフが専門的知識や技術を持って創意工夫を行い、利用者一人一人の多様な意向を尊重し、心身の状況や有する能力及び適性に応じた福祉サービスを提供していく。

重点目標

- 1、 5月1日に開設する新規事業の居宅介護支援事業所が、経営的また業務的な安定を図れる一年とする。そのための法人内での支援体制、外部事業所との交流、連携の構築、地域への広報等、積極的かつ丁寧な方策を講じていく。
- 2、 職員一人一人がふじの郷の顔として積極的に外部に出ていくことを奨励し、居宅介護支援事業所を始めとする介護福祉に関係する事業所及び近隣の地域との連携と認知度をより高めていく。また職員が視点を広く外に向ける事によって施設の持つ環境や介護福祉制度の動向等知識や情報を得、サービスの質の向上を目指す。
- 3、 計画的に公的な助成金を活用しながら、職員の人材育成と資質の向上を図っていく。またすべての職員がそれぞれを生かした職務、職責を担えるように職員教育や人事配置を行っていく。特に今後のふじの郷を担っていく職員の養成を視野に入れ実行していく。
- 4、 上記の重点目標を行いつつ、緊急性、必要性を充分検討した支出を行い、平成28年度決算で生じると推定される単年度赤字の解消を図る。

施設長 長谷川美樹